

2019年8月1日

会社名	株式会社 高島屋
代表者名	取締役社長 村田 善郎
コード番号	8233
連絡先	広報・IR室長 園田 早苗
	(大阪) 06-6631-1101
	(東京) 03-3211-4111

## 2019年7月度 高島屋店頭売上速報

### ■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+4.4	立 川 店	△10.1
堺 店	△12.5	大 宮 店	△6.5
京 都 店	+1.5	柏 店	△4.1
泉 北 店	△13.6	(株)高島屋単体 13店舗	△1.4
日 本 橋 店	+1.9	岡 山 高 島 屋	+5.4
横 浜 店	△3.7	岐 阜 高 島 屋	△4.2
港 南 台 店	△5.3	米 子 高 島 屋	△5.2
新 宿 店	△3.4	高 崎 高 島 屋	△1.5
玉 川 店	△6.2	(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	△1.3

※京都店の売上高は「洛西店」、横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。  
※日本橋店は昨年9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比+4.6%となります。

### ■ 概況

- 7月度の店頭売上は、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品売上が引き続き伸長したものの、前年に比べ日曜日が1日少なかったことに加え、梅雨が長引き記録的な日照不足・低温となった影響などにより、前年実績を下回りました。なお、免税売上は前年比△0.4%となりました。
- 店舗別売上は、大阪店、京都店、日本橋店、岡山店が前年比プラスとなりました。  
なお、立川店・堺店は前年同月比で売場面積が縮小しております。日本橋店も、昨年9月からレストラン街の運営を東神開発に移管したため、百貨店としての売場面積が縮小しております。
- 商品別売上は、特選衣料雑貨・宝飾品・子供情報ホビー・リビング（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）などが前年比プラスとなりました。一方で、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・食料品などは前年に届きませんでした。